

依存症の理解を深めるための 普及啓発シンポジウム

3/15
日本橋ホール

日時 2020年3月15日(日) 開場: 12:15
シンポジウム: 13:00~17:00

会場 日本橋ホール(日本橋高島屋三井ビルディング9階)

参加費 無料(要予約、定員250名、先着順)

主催 厚生労働省 / 文部科学省

参加方法 FAXかインターネットでお申し込みください。

1. FAXの場合

裏面の申込用紙に必要事項をご記入の上
お申し込みください。

2. インターネットの場合

下記のURLか右のQRコードから
お申し込みください。

<https://www.seedplanning.co.jp/izon-sanka/>



- 地下鉄東京メトロ銀座線・東西線「日本橋」駅直結
- 地下鉄都営浅草線「日本橋」駅 徒歩1分
- 地下鉄東京メトロ半蔵門線「三越前」駅 徒歩5分
- JR「東京」駅 徒歩5分

プログラム

13:00 開会あいさつ(厚生労働省 / 文部科学省)

薬物依存症について

- 13:10 <講演> 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所薬物依存研究部部长 松本 俊彦 氏
- 13:50 <当事者・支援者のお話> 藤岡ダルク代表 山本 大 氏

ゲーム依存症について

- 14:05 <講演> 国立病院機構久里浜医療センター院長 樋口 進 氏
- 14:45 <当事者・支援者のお話> エンジェルズアイズ代表 遠藤 美季 氏

15:00 休憩

15:15 琉球太鼓パフォーマンス 藤岡ダルク

15:45 文部科学省事業報告

- ・特定非営利活動法人 全国薬物依存症者家族会連合会
- ・独立行政法人 国立青少年教育振興機構

16:00 パネルディスカッション

コーディネーター: 松本 俊彦 氏

パネラー: 樋口 進 氏 / 山本 大 氏 / 遠藤 美季 氏 / 精神科医・叙述家 熊代 亨 氏
法政大学スポーツ健康学部スポーツ健康学科教授 鬼頭 英明 氏 / 大学生

お問い合わせは、「依存症の理解を深めるための普及啓発シンポジウム」事務局

〒113-0034 東京都文京区湯島3-19-11 湯島ファーストビル4F (株)シード・プランニング内 担当: 大貫、笹岡、登坂、竹添
Tel: 03-6821-5179 (事務局直通)、03-3835-9211 (代表)、Fax: 03-3831-0495 Mail: info-izon@seedplanning.co.jp

パネリストの皆様をご紹介します



松本 俊彦

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 部長。
1993年佐賀医科大学卒。神奈川県立精神医療センター、横浜市大附属病院精神科などを経て、2015年より現職。日本アルコール・アディクション医学会理事、NPO 法人八王子ダルク理事。主著として、『自分を傷つけずにはいられない』（講談社）、『薬物依存症』（筑摩書房）、『「助けて」が言えない』（日本評論社）など。



樋口 進

独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター 院長／WHO 研究・研修協力センター長。
昭和 54 年東北大学医学部卒。米国立保健研究所留学、同病院副院長などを経て現在に至る。WHO 専門家諮問委員、内閣官房キャンブル等依存症対策推進関係者会議会長、厚生労働省アルコール健康障害対策関係者会議会長など委員多数。



山本 大

NPO 法人アバリ 藤岡ダルク代表／一般社団法人 AREA 代表理事、韓国ソウルダルク顧問。藤岡ダルクでのプログラム・コーディネイト、家族相談、講演活動、刑務所での薬物離脱指導、こころの健康センター、保護観察所でのプログラム指導他、アバリとして2009年から2012年まで JICA (国際協力機構) の草の根技術協力事業としてフィリピンの貧困層の薬物依存症者への支援に従事。2005 年より韓国に足を運び、ソウル・ダルク、キョンギドゥ・ダルクの立ち上げに携わる。2018 年一般社団法人 AREA (エリア) を設立。



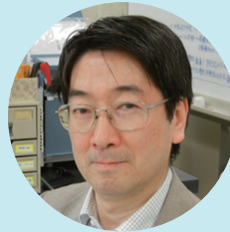
遠藤 美季

任意団体エンジェルズアイズ主宰／情報教育アドバイザー・ネット依存アドバイザー。
保護者・学校関係者に対し子どものネット依存の問題の啓発活動を展開するため、2002 年にエンジェルズアイズを設立。Web 上での普及啓発活動、メールによる相談活動などをおこなっている。著書に『子どものネット依存 小学生からの予防と対策』（かもがわ出版）、『ネット依存から子どもを救え』光文社『大人になってこまらないマンガで身につく ネットのルールとマナー』（金の星社）その他。



熊代 亨

精神科医／叙述家。
1975 年生まれ。信州大学医学部卒業、同精神医学教室にて研修し、地域精神医療に従事。メディアでは現代人の社会適応やサブカルチャーについて発信を続けている。著書に『「若者」をやめて「大人」を始める』（イーストプレス）、『「若作りうつ」社会』（講談社）、『ロスジェネ心理学』（花伝社）など。



鬼頭 英明

法政大学スポーツ健康学部教授。
岐阜薬科大学大学院薬学研究科修課程修了、同博士後課程単位習得退学、助手、助教授を経て1998 年文部科学省体育局教科調査官。2001 年スポーツ青少年局学校健康教育課健康教育調査官。2007 年兵庫教育大学大学院教授、2016 年 4 月より法政大学スポーツ健康学部教授、現在に至る。薬学博士

一緒に支援策を考えてください。会場でお待ちしております。

※本申込書に記載された個人情報は、本シンポジウムの参加者の把握及び緊急連絡のみを目的として使用し、厳重に取り扱うものとします。

依存症の理解を深めるための普及啓発シンポジウム 参加お申込フォーム (FAX:03-3831-0495)

■ **ご氏名** 複数のお申し込みの場合は、他の方々のお名前もお書きください。

■ **お立場** 複数のお申し込みは、代表者のお立場をお書きください。

- 行政 教育 医療 福祉 当事者・家族 回復施設
 アディクション関係団体 ゲーム関係 学生 一般
 報道 その他 ()

■ **お住まい、もしくは、所属先の都道府県**

■ **ご連絡先** メールアドレスまたは電話番号・FAX 番号

■ **障害をお持ちの方や妊産婦の方など、配慮を必要とされる場合はご記載ください。**

お問い合わせは、「依存症の理解を深めるための普及啓発シンポジウム」事務局

〒113-0034 東京都文京区湯島3-19-11 湯島ファーストビル4F (株) シード・プランニング内 担当: 大貫、笹岡、登坂、竹添

Tel:03-6821-5179 (事務局直通)、03-3835-9211 (代表)、Fax:03-3831-0495 Mail: info-izon@seedplanning.co.jp